※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２９

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	精選　論理国語（三省堂）						
副教材等	カラー版　新国語便覧　（第一学習者） 意味から学ぶ頻出漢字３０００（第一学習者） プログレス　現代文　総演習　（いいずな書店） 文学国語セレクション　　他、適宜資料を配布する						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本授業では、現代の文章を読み、いろいろな課題や考え方を学ぶとともに、自身の思いを伝えるための表現方法について考えます。一年次に身につけた様々な文章を「読む能力」をさらに高めると同時に、意思を伝えるための「書く能力」「話す・聞く能力」の向上をめざします。

授業で行う課題以外にも家庭で取組む課題、協働で作り上げる課題など様々な課題に取り組みます。それらの課題とともに、定期考査や日々の学習記録などを総合的に判断して評価します。また「論理国語」と「文学国語セレクション」を組み合わせ、深い学びを目指します。

高校生活の中での知識を更に高め、自身の考えを発信できる学びにしていきます。

2　学習の到達目標

言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

１、実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。

２、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

３、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自身を成長させ、狭山高校生として日本の言語や文化の担い手としての自覚を持つと同時に、言葉を通した社会や人々との関わりを慈しむ態度を養う。

４、文章を通じて書き手の感性に触れ、自身の考え方と向き合う時間を作ることで、様々な考え方を理解する力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けているか。特に、表現するための必要な語句や語彙、その特色や用法などを理解しているか。また、常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を文章で使うことができるか。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしているか。特に、文章の主旨をとらえ、自身の言葉で意見を構築し表現できるか。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしているか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	論理国語へのいざない ［教材］ 論理力と思考力 野矢茂樹	a： ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・例示などの修辞を理解する。 ・思考力と対比して論理力とはなにかを考える。 ・論理の組み立てと文章構成の関係について理解する。 b［読］： ・文章構成をもとに把握し、自分に照らして考えを深める。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・思考や論理について述べた文章を読み、自分の理解や考えを論述する。 c： ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。 ・人間の思考と作文構造についT、学習課題に沿って説明しようとしている。 ・筆者の提言に対する考えを積極的に考え、表現の仕方を工夫して書こうとして	定期考査 小テスト 学習プリント	定期考査 学習プリント 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度

※令和４年度以降入学生用

		いる。			
	環境問題を考える ［教材］ 世代間倫理としての 環境倫理学 加藤尚武	a ： ・常用漢字を文章表現の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文章の効果的な接続のしかたを理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ・環境問題について理解する。 b［読］： ・環境問題について論じる叙述の方法を把握する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 c ： ・情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・個別の情報を一般化する筆者の論理について自分の考えをもち、表現を工夫してまとめようとしている。	定期考査 小テスト 学習プリント	定期考査 学習プリント 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度
	言葉をみつめる ［教材］ 言葉が作る男と女 中村桃子	a ： ・言葉の働きを理解する。 b［読］： ・多様な言葉遣いの在り方を理解する。 ・言葉とアイデンティティの関係を理解する。 c ： ・積極的に言葉とアイデンティティについて理解し、学習課題に沿って話し合おうとしている。 ・積極的に言葉遣いについて考え、学習課題に沿って説明しようとしている。	定期考査 学習プリント	定期考査 パフォーマンス課題 学習プリント	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度

※令和４年度以降入学生用

		・積極的に多様な表現を用い、学習課題に沿って使おうとしている。 ・積極的に伝わりやすい表現を考え、学習課題に沿って説明や発表をしようとしている。			
2学期	情報社会を生きる ［教材］ ぬくみ 鷲田清一	a： ・表記・表現の基本ルールを実践する。 ・必要な情報を読み取り、複数の文章を関連づける。 b［読］： ・都市生活における自己と他者の関係について理解する。 ・相手に情報を適切に伝える文章の書き方を習得する。 c： ・進んで正確で分かりやすい文を書こうとしている。 ・学習の見通しをもって表現の特徴をつかもうとしている。 ・表現の工夫を身につけようとしている。 ・説明や表現の仕方を工夫している。 ・書いた文章を進んで批評し合い、批評を踏まえて文章の構成・展開や表現を工夫しようとしている。	学習プリント	定期考査 パフォーマンス課題 学習プリント	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度
	生命について考える ［教材］ 動的平衡 福岡伸一	a： ・常用漢字を文章表現の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文章の効果的な接続のしかたを理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 b［書］： ・文章を分析的に読み、具体例を多用した論理の展開について理解する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する。	定期考査 小テスト 学習プリント	定期考査 学習プリント 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度

※令和４年度以降入学生用

		c ： ・具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして筆者の主張をまとめようとしている。			
	芸術について考える ［教材］ ミロのヴィーナス 清岡　卓行	a ： ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・抽象的な概念を、多様な言葉で表現する。 ・読書の意義と効用を理解する。 b［書］： ・芸術とは何か。人間的とは何か。を哲学的な文章から人間の奥深さへつなげる。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、説明の仕方を工夫する。 ・言語について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・調べたことを整理して、まとめる。 c ： ・具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って整理しようとしている。 ・筆者の主張に従って具体例を言葉で定義し、表現の仕方を工夫して説明しようとしている。	定期考査 小テスト 学習プリント	定期考査 学習プリント 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度
	芸術について考える ［教材］ 学びを広げる美術作品を紹介しよう	a ： ・論理的に表現するための、主張と理由の関係性や妥当性について理解する。 b［書］： ・う表現のしかたについて理解する。 c ：	学習プリント	パフォーマンス課題 学習プリント	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント

※令和４年度以降入学生用

		・進んで主張と根拠と理由付けの関係性を理解し、学習課題に沿って話し合ったりしようとしている。			授業態度

	作品について話し合おう ［教材］ 「山月記」をつかって読書をとおした感動を表現する 「山月記」　　中島敦 文学国語セレクション	a： ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 b［話／聞］： ・変身に立ち会う人の情動と、そのような心情の動きが生じる理由を考察する。 ・変身に対する「恐れ」のイメージについて筆者の考えを読み解く。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、説明の仕方を工夫する。 c： ・心情の動きを把握し、説明しようとしている。 ・実際に教材を読んで「変身」における様々なイメージを説明できる。	定期考査 小テスト 学習プリント	定期考査 学習プリント 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度
	科学技術と人間 ［教材］ AI 時代の「人間」 堀内進之介	a： ・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ・社会や法の関係の変化を理解する。	定期考査 小テスト 学習プリント	定期考査 学習プリント 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題

※令和４年度以降入学生用

		b［書］： ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する。 c ： ・事実と意見を区別して粘り強く評論を読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。			学習プリント 授業態度
3学期	市民社会について考える ［教材］ 「である」ことと「する」こと 丸山真男	a ： ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 b［読］： ・「である」ことと「する」ことについて、この二つの論理がそれぞれどういうものか理解する ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。	定期考査 小テスト 学習プリント	定期考査 学習プリント 発問評価	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度

※令和４年度以降入学生用

		・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 c： ・内容や構成について叙述を基に捉え、学習課題に従って要旨をまとめようとしている。 ・既習の評論と粘り強く読み比べ、共通点を説明しようとしている。			
	科学技術と人間 ［教材］ 「なぜ」に答えられない科学	a： ・常用漢字を文章表現の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文章の効果的な接続のしかたを理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ・科学の知について理解する。 b［話／聞］： ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 c： ・情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・個別の情報を一般化する筆者の論理について自分の考えをもち、表現を工夫してまとめようとしている。	定期考査 小テスト 学習プリント	パフォーマンス課題 学習プリント	振返りシート パフォーマンス課題 学習プリント 授業態度

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　５　）時間

・書くこと　…　（２５）時間

・読むこと　…　（４０）時間

※令和４年度以降入学生用